

# 環境マネジメント

## (1) 環境リスク未然防止の強化

環境異常・苦情ゼロを確実に継続するため、未然防止対策を推進しています。

異常排水の流出防止対策として、雨水経路での排水異常を検知し排水処理場へ移送する事で社外への汚水流出を防ぐ装置を導入しました。

これにより社外につながるすべての全ての経路を遮断することができました。



雨水異常検知装置

## (2) 国内・海外会社を含めた環境マネジメント強化

トヨタ車体グループの環境目標を確実に達成するため、各社の社長をメンバーとする「連結会社生産環境委員会」を実施しています。また、現地現物による環境監査も定期的に行い、環境対策を推進するとともに、現地スタッフの育成にも努めています。

環境保全取り組みの活性化をねらい成果をあげた職場・会社を表彰する制度を導入し、連結会社生産環境委員会にて表彰しました。



生産環境委員長による連結会社現地監査  
(写真：岐阜車体工業(株)の排水処理場)

## (3) お取引先様と連携した環境マネジメントの推進

環境に配慮した製品の提供に向けて各国法規・規制への対応や環境負荷物質管理、GHG（温室効果ガス）の削減、資源循環の推進、生態系への配慮など、幅広い環境取り組みを推進するため『トヨタ車体グループ調達ガイドライン』を策定し、お取引先様と連携を図りながら環境負荷の少ない資材調達を推進しています。

# 環境マネジメント

## (4) 環境啓発活動

環境に対する意識・行動力向上のため社内外への啓発活動を実施しています。

### 【従業員への啓発】

CO2ゼロチャレンジに向けた継続的改善手法を学び確実に成果に結びつけるため、パナソニック環境エンジニアリングによる先進的な環境取り組みについて講演会を開催しました。事前に当社の省エネ診断を実施し、それを踏まえた改善課題についてもお話をいただきました。



パナソニック環境エンジニアリング(株)尾原様、花本様を招き講演会を開催

### 【社外への環境取組み紹介】

部品工業会主催の省エネ見学会や省エネルギーセンター主催の講演会にて、当社のマネジメント改革による省エネ活動について紹介しました。

また、生物多様性保全の分野では、愛知県議会（産業振興・環境対策特別委員会）の視察先として選ばれ、産官学民連携した取り組み（外来種駆除活動、他）を紹介しました。



省エネルギーセンター講演会での発表



愛知県議会による視察